

# 取組みの方向性(テーマ) 青年部会第2回 提案等とりまとめ

	経済	文化	人
<b>新たな価値創造</b>	<p><b>IoT・ICTの活用、生産性向上、課題解決、デザイン強化、ベンチャー支援、販路開拓、くすり集積、中小企業サポート体制、農林水産業成長産業化</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>ものづくり県の競争力強化、生産性向上のためのIoT導入・活用の支援</li> <li>県内事業者への発注金額によるインセンティブ(減税等)の検討</li> <li>モノづくり中小企業ネットワーク構築のための支援</li> <li>自然災害が少ない県をアピールする防災・減災技術の研究開発推進</li> <li>工業、商業デザインの推進(デザインセンターの機能拡充、新美術館連携)</li> <li>WiFiの整備、VCの構築によるITベンチャーの集積支援(とやまシリコハレ)</li> <li>地域ネットワーク活性化および効率化、ITC化へのベンチャー起業支援</li> <li>中小企業のM&amp;Aを促進するための取組み(フィーの一部助成)</li> <li>社内ベンチャーの育成・独立を後押しする仕組みの構築</li> <li>ベンチャー投資育成機関の設立</li> <li>ものづくりの強みを活かしたOEM生産受注見本市の全国開催、PR</li> <li>海外医薬品製造業の集積を促すための企業立地助成制度の創設</li> <li>くすり集積に向けた産官学の連携、政府系医薬品関連機関の継続的誘致</li> <li>打錠機をはじめとした医薬品製造用設備などを備える企業の育成(くすりの一大城下町)</li> <li>県有跡地の提供や若者・女性が就労希望する企業の誘致</li> <li>企業立地・人口移住促進のための県有財産の積極的活用</li> <li>適時適切な中小企業支援情報の情報提供(商工会議所・商工会の役割)</li> <li>農林水産業の生産性向上(地産地消100%の県づくり、養殖技術など)</li> <li>空き家を活用した住環境市場の形成(自然環境やライフステージ)</li> <li>ICTを活用した克雪技術の推進</li> </ul>	<p><b>新たな文化創出、クリエイティブ産業・人材育成、地域文化の発掘・伝承、文化的な賑わい創出</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>癒しスポットの掘り起し・ブラッシュアップの推進</li> <li>クリエイター、映画映像、芸術関係者の地元人材の育成支援</li> <li>県民が伝統文化を身近に感じられる環境整備</li> <li>文化消滅可能性都市にならないための施策展開(風の盆、立山信仰、御車山をモデルケースに伝承保存)</li> <li>地域文化(地元愛)の振興・継承推進</li> <li>立山連峰、富山湾を活用した新たな魅力創出</li> <li>物理的に富山県にしかできないアトラクションの開発</li> <li>水循環食文化のブランド化(兼業農家率全国一位、水田率全国一位を支援する施策)</li> <li>「美術工芸(文化)王国富山」の魅力発信</li> <li>若者が魅力を感じる商業・娯楽施設の創出</li> <li>文化施設と商店街との連携(ギャラリ化、創作活動の場)</li> <li>集落を統一コンセプトによりリノベーションした「ムラ」の形成</li> </ul>	<p><b>創造性を育む人材、社会人基礎力、富山型キャリア教育、職業体験、IT教育</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>発見、発明、創造といった知的活動につながる好奇心を刺激する人材育成のための施策展開</li> <li>閉鎖的にならない、オープンな考えを持てる人材の育成(ディベート/議論の取入れ)</li> <li>少子化への対応として、一定規模の児童・生徒数の確保などによる学習環境の維持、多様性を許容・尊重できる人づくり</li> <li>企業や社会が求める労働力や資質を明確にした企業や社会との人材マッチング</li> <li>富山県ならではのキャリア教育の推進、地元で働きたくなるマインドづくり(モノづくり教育、生徒が興味関心のある職種人を招いたブース、仕事体験などのフォーラム開催など)</li> <li>モノづくり人材育成事業</li> <li>富山の産業的強みを学び・活かす・結びつけるキャリア教育</li> <li>高校生1年生を対象とした県内職業体験の実施</li> <li>WiFi環境の整備を踏まえたIT教育の充実</li> </ul>
<b>グローバル&amp;ローカル</b>	<p><b>海外販路開拓、グローバル人材、システム輸出、経済文化交流、外国人雇用、訪日外国人受入、MICE誘致、ホテル誘致、留学生の受入</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>中小企業海外販路拡大支援機関の設置(ジェトロと国際センターの連携)</li> <li>グローバル人材を求める企業とそれら人材とのマッチング機会の提供</li> <li>小水力などの省エネシステム技術の海外輸出</li> <li>青年を中心とした「青年経済文化訪問団」の派遣</li> <li>外国人雇用特区の設定(外国人の正社員化→人口増、文化交流)</li> <li>外国人のインターンシップ受入等による県内企業の海外展開促進</li> <li>リピート率の高いアジア圏をターゲットとした国別マーケティング</li> <li>外国人観光客の受入整備、外国人への耐性強化(多言語対応、二次交通、カード決済、空き家活用)</li> <li>外国人留学生の受入促進</li> <li>ヘルスケア型観光の推進</li> <li>G7環境大臣会合を契機としたMICE誘致のための外資系ホテルの誘致</li> <li>海外展開、グローバル人材育成、外国人観光誘客など富山県の総合的なグローバル戦略の検討</li> </ul>	<p><b>文化力発信、留学生活用、文化コンテンツの海外展開、文化イベントの開発、文化ツーリズム、ローカルブランディング</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>伝統工芸の技と知の拠点整備による富山の文化力の発信</li> <li>伝統工芸・文化と若い人をつなぐ交流型コンテンツの推進</li> <li>移住者や外国人留学生を活用(アンバサダー)した文化力発信</li> <li>県内への移住促進につながる日本内外への文化的魅力発信</li> <li>文化コンテンツをパッケージ化した海外での売り込み戦略</li> <li>グローバル発信のためのデザインセンター強化</li> <li>海外の超富裕層向けの文化ツーリズム等の開発、発信</li> <li>産業観光と伝統文化、自然、食文化を組み込んだツアー企画</li> <li>富山のおいしい食文化(全国初の鮭フェスタ)の発信</li> <li>海・山の地域資源を野外体験する修学旅行プランの作成・PR</li> <li>全国各地の伝統芸能を集めた「B-1グランプリ」の企画運営</li> <li>富山県をイメージしてもらった国内外へのブランディング(例えば、健康、富山=宇宙 など)</li> <li>地場PRIにおける統一ブランドの創出</li> <li>地元と一体となった海外観光客対応の体制構築</li> </ul>	<p><b>ふるさと教育と英語教育の融合、留学体験促進、郷土愛醸成、地元企業の情報提供促進、ライフプラン教育、偉人発掘</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>グローバル&amp;ローカルを特徴とした富山型カリキュラムの開発(ふるさと教育と英語教育の融合、富山の郷土資源を学ぶカリキュラムの強化)</li> <li>幼児からの徹底した英語教育(ネイティブな英語を話せる県)</li> <li>県内若者の留学派遣制度の推進</li> <li>県内学生や社会人が気軽に英語に親しめる仕組み(富山県の魅力を英語で伝える英語アプリの開発)</li> <li>県外進学後、富山へ戻った体験談の高校生への情報提供</li> <li>高校生に将来的な富山県の人口予想図を提示</li> <li>富山で働きたくなるドラマの自主制作を通じた全国PR</li> <li>小学校高学年による「ふるさと富山自慢大会」の開催</li> <li>夏休みの自由研究課題等のテーマに「ふるさと教育」を採用</li> <li>富山の偉人や地域文化を幼少期から教育できる仕組み</li> <li>富山ならではの内面教育・郷土愛醸成への積極的投資</li> <li>富山ゆかりのドラマ制作を通じた郷土愛の醸成</li> <li>先人が遺した著書、関連書の機会提供</li> <li>県民の誇りを醸成するための江戸時代以前の先人の発掘</li> </ul>
<b>個々(地域)の力の磨き上げ</b>	<p><b>ものづくり人材確保、高度専門人材、大学拡充、生産年齢の再定義、高齢者就労、シニア起業、女性再就職、女性理系学生確保、女性の働き方</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>ものづくりに従事する質的・量的な人材育成・確保</li> <li>業学のトップクラス人材の集積(業研、中央病院、県立大学など)</li> <li>認知症予防、予防医学業学のスペシャリスト人材を県内大学・企業に集積</li> <li>県立大学の更なる学部拡充など魅力ある大学づくり</li> <li>子育て女性・高齢者の就労機会への対応</li> <li>高齢者就労・健康寿命延伸のための生産年齢の再定義(18歳から80歳へ)</li> <li>高齢者の生産性と消費力の維持のための制度構築(長寿と経済)</li> <li>高齢者就労促進のための環境整備、シニア層のための起業支援</li> <li>県内製造業との連携による女性理系学生の育成</li> <li>ものづくり企業合同の女性限定就職セミナーによる労働力確保</li> <li>女性の管理職率が高い企業、女性再就職率が高い企業の優遇措置</li> <li>県内企業の女性や新卒採用PR経費の助成制度の創設</li> <li>子育てしやすい企業の認定企業の実践、活用</li> <li>仕事と子育てを両立する世帯への支援拡大、高校までの無償化</li> <li>全国トップクラスの子育て支援策を充実・PRして、他県からの人を呼び込む</li> <li>子育てにお金がかからない、働く場が充実していることを全国に呼び掛ける</li> </ul>	<p><b>芸術文化への接触機会の増加、文化施設と学校教育との融合、若者、女性の文化施設の利用促進</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>世界の子供たちや文化留学生在が集う芸術文化拠点の形成</li> <li>文化施設と若い世代をつなぐ共同学習プログラムの開発</li> <li>県内女性に対する文化施設の利用促進(女性視点の催事)</li> <li>文化施設と子育て施設のドッキング(文化・伝統に触れる絶対的回数の増加)</li> <li>全天候型の文化・スポーツ施設などの整備</li> </ul>	<p><b>地域単位でのケア、人と人との絆、ライフスタイル、空き家活用、ソーシャルキャピタルポイント制導入、シェアリングエコノミーの推進</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>育児や介護を地域単位で支援する制度の整備(包括ケアなど)</li> <li>健康寿命延伸に向けた取組み(医薬品業者との連携、スポーツ振興、体調管理アプリ開発、健康プログラムを親子で学ぶ機会の提供、予防医療の知識普及)</li> <li>健康意識を助長するためのメーカーとの連携、介護保険制度とは異なる互助プラットフォームの設計(ソーシャルキャピタルポイント)</li> <li>健康予防事業参入への規制緩和</li> <li>介護保険適用されない健康な高齢者への顕彰</li> <li>元氣な独居高齢者同士のルームシェアの推進</li> <li>空き家を活用した県外学生支援</li> <li>住宅改修(バリアフリー化)のネットワーク支援体制</li> <li>所有から共有へ富山型シェアリングエコノミーの推奨</li> <li>「のんびりやろう富山県」キャンペーン</li> <li>社会的ニースの高い、多様な働き方への対応</li> </ul>